

2017年5月19日

日本 CA、社会的責任(CSR)プログラムの一環として、 「国際デジタルえほんフェア 2017」、「第 5 回デジタルえほんアワード」を支援

～デジタル社会の将来を担う子供たちの育成をサポートし、STEM 教育の活性化を担う～

(2017年5月19日、東京発)

日本 CA 株式会社 (東京都千代田区、社長:反町 浩一郎)は、CA Technologies が世界各地で実施している社会的責任(CSR)プログラム、["CA Together in Action"](#)の一環として、2017年5月27日、28日に開催する「国際デジタルえほんフェア 2017」、「第 5 回デジタルえほんアワード」に協賛すると共に、社員がボランティアとしてサポートをすることを発表します。

今回支援をする「国際デジタルえほんフェア」は、子供向けデジタル絵本・書籍、その他のデジタル表現である「デジタルえほん」*を広く世界から集め、ハンズオン展示を行います。また、同時開催される「デジタルえほんアワード」は、世界中から集まった様々な「デジタルえほん」の中から、子供たちの創造力を育む良質な作品を厳選する審査を経て表彰する、世界的にも注目を浴びるアワードです。さらに、サイエンス・テクノロジー・エンジニアリング・アート・数学に特化したワークショップ・展示イベント「STEAM KIDS」も同時開催されます。

CA Technologies は将来を担う子供達やコミュニティの生活改善を目指し、STEM(サイエンス、テクノロジー、エンジニアリング、数学)教育を中心に、人々の生活と福祉の向上に役立つ組織、プログラム、イニシアチブをグローバルで支援します。

我々は、多くの子供が最初にふれる書籍といえる絵本をデジタル化した「デジタルえほん」への支援が、子供たちのSTEM教育の第一歩であると考えています。子供たちが「デジタルえほん」を体験し、デジタル技術への興味、関心を持つことが、デジタル社会への入り口となります。子供たちが体験した技術の延長線上に、実際に社会で活用されている様々な製品やサービスが存在しており、「デジタルえほん」を通してデジタル社会とのつながりを感じてもらうことが、STEM教育の第一歩となります。そのため、日本 CA では、「国際デジタルえほんフェア」への社員のボランティア参加と協賛を決定しました。

日本 CA 株式会社 代表取締役社長 反町 浩一郎

我々はグローバルなテクノロジー企業の一員として、デジタル業界を支える人材と技術への投資に力を入れています。それが技術革新の原動力となり、将来のデジタル業界の発展へとつながっていくと考えているからです。今回、日本 CA では「デジタルえほんフェア」を支援することで、CA Technologies の中心的な CSR 活動の一つである STEM 教育が日本の子供たちに普及することに寄与するとともに、今後も様々な社会貢献活動に積極的に取り組んでまいります。

NPO 法人 CANVAS 理事長 石戸 奈々子氏

CA Technologies が以前より STEM 教育のサポートに力をいれられており、今回、「国際デジタルえほんフェア」の協賛と、運営ボランティアの活動にご協力いただきました。STEM 教育は、デジタル化による変革を支える重要な活動だと捉えています。「デジタルえほん」をはじめ、より多くの STEM 教育の機会を子供たちが得られるように、私たちの活動がその一助となることができればと考えています。

「デジタルえほんアワード」は、「デジタルえほん」という新しいデジタル表現手法の開拓と発展を目的としています。スマートフォン、タブレット、PC、電子黒板などの端末で鑑賞できるアプリや AR などの子供向け作品を応募でき、「たのしい！」「みたことがない！」「世界がひろがる！」という 3 つの観点から審査を行い、表彰します。同アワードの表彰式は 2017 年 5 月 27 日に東京大学大学院 情報学環・福武ホールにて行われます。

「国際デジタルえほんフェア 2017」について

名 称：国際デジタルえほんフェア 2017

開催日程：2017 年 5 月 27 日（土）、28 日（日）10:00～17:00

会 場：東京大学大学院 情報学環・福武ホール

アワード：第 5 回デジタルえほんアワード

主 催：国際デジタルえほんフェア実行委員会

共 催：株式会社デジタルえほん、NPO 法人 CANVAS

* 電子書籍リーダー、電子黒板、パソコン、タブレット、スマートフォンなど新しい端末における子供向けのデジタル表現や絵本、教材などの総称

CA Technologies について

CA Technologies (NASDAQ: CA) は、ビジネスの変革を推進するソフトウェアを提供し、アプリケーション・エコノミーにおいて企業がビジネス・チャンスをつかめるよう支援します。ソフトウェアはあらゆる業界であらゆるビジネスの中核を担っています。プランニングから開発、管理、セキュリティまで、CA は世界中の企業と協力し、モバイル、プライベート・クラウドやパブリック・クラウド、分散環境、メインフレーム環境にわたって、人々の生活やビジネス、コミュニケーションの方法に変化をもたらしています。CA Technologies の詳しい情報については、<<http://www.ca.com/us.html>>(米 CA Technologies)、<<http://www.ca.com/jp>> (日本)をご覧ください。また、ツイッターについては、https://twitter.com/ca_japan をご覧ください。

***本文中に記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。**

この件に関する報道機関からのお問い合わせ先:

CA Technologies

〒102-0093 東京都千代田区平河町 2-7-9 JA 共済ビル 9 階

コーポレート・コミュニケーション部

TEL: 03-6272-8110 FAX: 03-6272-8115

e-mail: CA@pr-tocs.co.jp